



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニコン

コード番号 7731 URL <http://www.nikon.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木村 真琴

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部ゼネラルマネジャー (氏名) 羽鳥 正之

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日

TEL 03-3216-1032

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	470,484	△5.4	21,901	△41.0	20,027	△49.3	13,608	△57.5
25年3月期第2四半期	497,243	2.2	37,103	△39.3	39,524	△39.3	32,022	△36.5

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 25,615百万円 (23.6%) 25年3月期第2四半期 20,717百万円 (△43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	34.31	34.26
25年3月期第2四半期	80.75	80.61

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
26年3月期第2四半期	906,173		512,443		56.4
25年3月期	864,667		490,217		56.6

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 511,484百万円 25年3月期 489,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	19.00	—	12.00	31.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	22.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,015,000	0.4	65,000	27.4	63,000	30.3	50,000	17.8	126.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	400,878,921 株	25年3月期	400,878,921 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	4,244,838 株	25年3月期	4,279,760 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	396,618,382 株	25年3月期2Q	396,553,335 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報	12
4. 参考資料	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の経済状況は、わが国経済においては一連の各種経済政策を背景とした緩やかな景気回復の兆しがみられましたが、世界経済においては米国は改善傾向にはあるものの、個人消費は緩やかな回復に留まり、また欧州の景気低迷や新興国経済の伸び悩みなどにより、全体としては低調となりました。

事業別では、精機事業においては、半導体関連市況は低調に推移し、液晶関連市況は堅調に推移しました。映像事業においては、コンパクトデジタルカメラ市場は引き続き縮小し、レンズ交換式デジタルカメラ市場は海外市場が低調に推移しました。インストルメンツ事業においては、バイオサイエンス関連は国内及び米国の公共予算執行が進みましたが、産業機器関連は半導体・電子部品関連において設備投資抑制の影響を受けました。

こうした厳しい事業環境のなか、当社グループは、本年8月に設置した「経営対策委員会」の下、グループ一丸となって徹底的なコストダウンを推進することにより収益性の向上を図るとともに、サプライチェーンマネジメントの強化、特長のある新製品の市場投入などによる既存事業の強化に努めました。

また、新事業の対象である「健康・医療分野」の中で重点領域として選定した「分析・診断」分野の事業化に向けた研究開発や、グローバル人材の育成などにも取り組みました。

この結果、第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は4,704億84百万円、前年同期比267億59百万円（5.4%）の減少、営業利益は219億1百万円、前年同期比152億2百万円（41.0%）の減少、経常利益は200億27百万円、前年同期比194億96百万円（49.3%）の減少、四半期純利益は136億8百万円、前年同期比184億13百万円（57.5%）の減少となりました。

セグメント情報は次のとおりです。

① 精機事業

当事業関連市況は半導体関連分野はメーカー各社の設備投資が低調に推移し、液晶関連分野はスマートフォン・タブレット型端末などの需要を背景に堅調に推移しました。

このような状況の下、半導体露光装置分野では、最新型のArF液浸スキャナー「NSR-S622D」などを中心に拡販に努めました。

液晶露光装置分野では、スマートフォン・タブレット型端末などの中小型・高精細液晶ディスプレイの生産に適した「FX-66S」「FX-67S」などを中心に販売に注力し、市場での高いシェアを確保しました。

また、事業全体を通じて工期短縮やコスト削減など、収益構造の改善にも取り組みました。

これらの結果、営業利益は計画比では増益となりましたが、市況の影響を受け、当事業の売上高は798億55百万円、前年同期比0.7%の減少、営業利益は37億32百万円、前年同期比48.2%の減少となりました。

② 映像事業

当事業関連市況はコンパクトデジタルカメラ市場は引き続き縮小し、レンズ交換式デジタルカメラ市場は海外市場が低調に推移しました。

このような状況の下、レンズ交換式デジタルカメラは、ミドルクラス機のデジタル一眼レフカメラ「D7100」の販売が好調に推移しました。また、コンパクトデジタルカメラにおいては、光学42倍の超高倍率ズームモデル「COOLPIX P520」などの拡販に努めるとともに、快適な自分撮りが楽しめるバリアングル液晶モニター搭載の「COOLPIX S6600」など特長ある新製品を投入しました。

これらの結果、レンズ交換式デジタルカメラ及びコンパクトデジタルカメラともに市場シェアは維持しましたが、市況の影響を受け、当事業の売上高3,525億80百万円、前年同期比7.5%の減少となり、営業利益は309億19百万円、前年同期比26.0%の減少となりました。

③ インストルメンツ事業

当事業関連市況のうち、バイオサイエンス関連市況では国内及び米国における公共予算執行が進み、堅調に推移しましたが、産業機器分野では半導体・電子部品関連においてメーカー各社による設備投資抑制の影響を受けました。

このような状況の下、バイオサイエンス事業では、研究用倒立顕微鏡や最先端の超解像顕微鏡システムなどを中心に販売を伸ばしました。産業機器事業では、非接触測定機などを中心に拡販に努めましたが、半導体・電子部品関連の販売は減少しました。

これらの結果、当事業の売上高は260億65百万円、前年同期比9.8%の増加、営業損失は34億37百万円（前年同期は29億77百万円の営業損失）となりました。

④ その他の事業

当事業関連市況はカスタムプロダクツ事業では、宇宙関連製品が大きく売り上げを伸ばし、ガラス事業では、液晶フォトマスク基板の拡販に努めました。

この結果、これら事業の売上高は119億82百万円、前年同期比0.2%の減少、営業利益は19億53百万円、前年同期比23.4%の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、9,061億73百万円となり、前連結会計年度末に比べて415億5百万円増加しました。これは、受取手形及び売掛金が209億30百万円減少したものの、現金及び預金が386億31百万円、たな卸資産が118億80百万円、及び投資有価証券が66億62百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、3,937億30百万円となり、前連結会計年度末に比べて192億80百万円増加しました。これは、支払手形及び買掛金が216億3百万円増加したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、5,124億43百万円となり、前連結会計年度末に比べて222億25百万円増加しました。これは、四半期純利益の計上により利益剰余金が99億61百万円、円安の進展に伴い為替換算調整勘定が69億30百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、644億43百万円の収入（前年同期は346億73百万円の収入）となりました。これは、売上債権の減少249億31百万円、仕入債務の増加151億10百万円、及び税金等調整前四半期純利益を200億27百万円計上したことが主な要因です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、252億62百万円の支出（前年同期は352億73百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出178億2百万円、及びその他に含まれる無形固定資産の取得による支出64億70百万円が主な要因です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、47億83百万円の支出（前年同期は94億14百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払47億56百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、精機事業では、半導体関連市況は引き続き不透明感が残るものの、液晶関連市況は底堅く推移することが見込まれます。映像事業では、レンズ交換式デジタルカメラ市場は、今期においては市況の弱含みが見込まれ、コンパクトデジタルカメラは引き続き市場が縮小することが予想されます。インストルメンツ事業では、バイオサイエンス関連の市場は公共予算執行により堅調に推移することが見込まれますが、産業機器関連は引き続き厳しい状況が予想されます。当社としましては、市況の悪化に対し、収益改善に向け一層のコストダウンや特長ある新製品の投入に努めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、平成25年10月31日に公表いたしました「平成26年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更）

国際会計基準（IAS）第19号「従業員給付」（平成23年6月16日改訂）が、平成25年1月1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間より、一部の在外子会社において当該会計基準を適用し、数理計算上の差異、過去勤務費用及び利息費用他の認識方法並びに表示方法の変更等を行っております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度における当該遡及適用による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,281	148,913
受取手形及び売掛金	134,225	113,295
商品及び製品	116,504	124,740
仕掛品	119,760	126,208
原材料及び貯蔵品	33,147	30,343
その他	65,523	67,849
貸倒引当金	△3,795	△4,018
流動資産合計	575,647	607,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,774	49,677
機械装置及び運搬具（純額）	57,551	61,586
土地	15,025	15,125
建設仮勘定	15,935	11,410
その他（純額）	27,317	26,979
有形固定資産合計	161,605	164,780
無形固定資産		
のれん	4,443	4,101
その他	27,826	29,301
無形固定資産合計	32,270	33,402
投資その他の資産		
投資有価証券	66,859	73,521
その他	28,517	27,572
貸倒引当金	△231	△435
投資その他の資産合計	95,144	100,658
固定資産合計	289,019	298,841
資産合計	864,667	906,173

株式会社ニコン（7731）平成26年3月期第2四半期決算短信

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	124,676	146,279
短期借入金	18,739	19,619
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払法人税等	1,395	6,309
製品保証引当金	8,096	6,772
その他	146,277	140,450
流動負債合計	299,186	329,432
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	22,600	22,600
退職給付引当金	3,631	3,317
資産除去債務	2,512	2,535
その他	6,519	5,845
固定負債合計	75,263	64,298
負債合計	374,450	393,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	65,475	65,475
資本剰余金	80,711	80,711
利益剰余金	345,698	355,659
自己株式	△12,804	△12,698
株主資本合計	479,081	489,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,482	14,446
繰延ヘッジ損益	△216	△79
為替換算調整勘定	2,135	9,066
在外子会社の退職給付債務等調整額	△1,060	△1,097
その他の包括利益累計額合計	10,340	22,335
新株予約権	795	880
少数株主持分	—	78
純資産合計	490,217	512,443
負債純資産合計	864,667	906,173

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	497,243	470,484
売上原価	313,126	301,626
売上総利益	184,116	168,857
販売費及び一般管理費	147,013	146,956
営業利益	37,103	21,901
営業外収益		
受取利息	382	395
受取配当金	955	687
為替差益	18	—
持分法による投資利益	572	642
その他	1,571	2,734
営業外収益合計	3,500	4,460
営業外費用		
支払利息	513	887
為替差損	—	3,009
その他	566	2,437
営業外費用合計	1,080	6,334
経常利益	39,524	20,027
特別利益		
固定資産売却益	116	34
投資有価証券売却益	5,132	—
受取保険金	1,539	—
特別利益合計	6,788	34
特別損失		
固定資産売却損	10	20
減損損失	409	2
投資有価証券売却損	0	11
投資有価証券評価損	233	—
特別損失合計	654	34
税金等調整前四半期純利益	45,657	20,027
法人税、住民税及び事業税	13,635	6,414
少数株主損益調整前四半期純利益	32,022	13,612
少数株主利益	—	3
四半期純利益	32,022	13,608

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	32,022	13,612
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,008	4,974
繰延ヘッジ損益	1,536	137
為替換算調整勘定	△8,916	6,938
在外子会社の退職給付債務等調整額	83	△37
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△10
その他の包括利益合計	△11,304	12,003
四半期包括利益	20,717	25,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,717	25,604
少数株主に係る包括利益	—	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	45,657	20,027
減価償却費	16,705	20,031
減損損失	409	2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△28	190
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	266	△1,441
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△556	△451
受取利息及び受取配当金	△1,337	△1,083
持分法による投資損益 (△は益)	△572	△642
支払利息	513	887
固定資産売却損益 (△は益)	△105	△14
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,132	11
投資有価証券評価損益 (△は益)	233	—
売上債権の増減額 (△は増加)	9,448	24,931
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△46,700	△6,766
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,039	15,110
前受金の増減額 (△は減少)	△17,048	△1,480
未払費用の増減額 (△は減少)	11,606	3,752
その他	18,859	△9,525
小計	52,258	63,540
利息及び配当金の受取額	1,504	2,147
利息の支払額	△564	△889
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△18,525	△354
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,673	64,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,424	△17,802
有形固定資産の売却による収入	629	150
投資有価証券の取得による支出	△202	△1,066
投資有価証券の売却による収入	4,498	54
貸付金の増減額 (△は増加) (純額)	△243	6
その他	△4,531	△6,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,273	△25,262
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	97	929
配当金の支払額	△8,314	△4,756
その他	△1,197	△956
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,414	△4,783
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,736	2,943
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△13,751	37,341
現金及び現金同等物の期首残高	131,711	110,094
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	429	1,082
現金及び現金同等物の四半期末残高	118,390	148,518

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	精機事業	映像事業	インストル メンツ事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	80,429	381,071	23,735	485,235	12,008	497,243	—	497,243
セグメント間の内部売上 高又は振替高	511	388	475	1,375	20,338	21,713	(21,713)	—
計	80,940	381,459	24,210	486,610	32,346	518,957	(21,713)	497,243
セグメント利益 又は損失(△)	7,212	41,807	△2,977	46,042	1,583	47,625	(10,521)	37,103

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注)2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去140百万円及び全社費用△10,662百万円が含まれております。

(注)3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	精機事業	映像事業	インストル メンツ事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	79,855	352,580	26,065	458,501	11,982	470,484	—	470,484
セグメント間の内部売上 高又は振替高	245	268	442	956	12,356	13,313	(13,313)	—
計	80,101	352,848	26,508	459,458	24,339	483,797	(13,313)	470,484
セグメント利益 又は損失(△)	3,732	30,919	△3,437	31,214	1,953	33,168	(11,267)	21,901

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注)2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去180百万円及び全社費用△11,447百万円が含まれております。

(注)3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 参考資料

(比較第2四半期連結貸借対照表)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (平成25年9月30日)	増減
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	110,281	148,913	38,631
受取手形及び売掛金	134,225	113,295	△20,930
商品及び製品	116,504	124,740	8,235
仕掛品	119,760	126,208	6,448
原材料及び貯蔵品	33,147	30,343	△2,803
その他	65,523	67,849	2,325
貸倒引当金	△3,795	△4,018	△223
流動資産合計	575,647	607,331	31,683
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物（純額）	45,774	49,677	3,903
機械装置及び運搬具（純額）	57,551	61,586	4,035
土地	15,025	15,125	99
建設仮勘定	15,935	11,410	△4,525
その他（純額）	27,317	26,979	△337
有形固定資産合計	161,605	164,780	3,174
無形固定資産			
のれん	4,443	4,101	△341
その他	27,826	29,301	1,474
無形固定資産合計	32,270	33,402	1,132
投資その他の資産			
投資有価証券	66,859	73,521	6,662
その他	28,517	27,572	△944
貸倒引当金	△231	△435	△203
投資その他の資産合計	95,144	100,658	5,514
固定資産合計	289,019	298,841	9,821
資産合計	864,667	906,173	41,505

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (平成25年9月30日)	増減
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	124,676	146,279	21,603
短期借入金	18,739	19,619	879
1年内償還予定の社債	—	10,000	10,000
未払法人税等	1,395	6,309	4,913
製品保証引当金	8,096	6,772	△1,324
その他	146,277	140,450	△5,826
流動負債合計	299,186	329,432	30,245
固定負債			
社債	40,000	30,000	△10,000
長期借入金	22,600	22,600	—
退職給付引当金	3,631	3,317	△314
資産除去債務	2,512	2,535	23
その他	6,519	5,845	△674
固定負債合計	75,263	64,298	△10,965
負債合計	374,450	393,730	19,280
純資産の部			
株主資本			
資本金	65,475	65,475	—
資本剰余金	80,711	80,711	—
利益剰余金	345,698	355,659	9,961
自己株式	△12,804	△12,698	106
株主資本合計	479,081	489,148	10,067
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	9,482	14,446	4,964
繰延ヘッジ損益	△216	△79	137
為替換算調整勘定	2,135	9,066	6,930
在外子会社の退職給付債務等調整額	△1,060	△1,097	△37
その他の包括利益累計額合計	10,340	22,335	11,995
新株予約権	795	880	84
少数株主持分	—	78	78
純資産合計	490,217	512,443	22,225
負債純資産合計	864,667	906,173	41,505

「参考資料」

(比較第2四半期連結損益計算書)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		増減 金額 (百万円)
	金額 (百万円)	百分比	金額 (百万円)	百分比	
		%		%	
売上高	497,243	100.0	470,484	100.0	△26,759
売上原価	313,126	63.0	301,626	64.1	△11,500
売上総利益	184,116	37.0	168,857	35.9	△15,258
販売費及び一般管理費	147,013	29.5	146,956	31.2	△56
営業利益	37,103	7.5	21,901	4.7	△15,202
営業外収益					
受取利息	382		395		13
受取配当金	955		687		△268
為替差益	18		—		△18
持分法による投資利益	572		642		69
その他	1,571		2,734		1,163
営業外収益合計	3,500	0.6	4,460	0.9	959
営業外費用					
支払利息	513		887		373
為替差損	—		3,009		3,009
その他	566		2,437		1,870
営業外費用合計	1,080	0.2	6,334	1.3	5,254
経常利益	39,524	7.9	20,027	4.3	△19,496
特別利益					
固定資産売却益	116		34		△81
投資有価証券売却益	5,132		—		△5,132
受取保険金	1,539		—		△1,539
特別利益合計	6,788	1.4	34	0.0	△6,753
特別損失					
固定資産売却損	10		20		9
減損損失	409		2		△406
投資有価証券売却損	0		11		11
投資有価証券評価損	233		—		△233
特別損失合計	654	0.1	34	0.0	△619
税金等調整前四半期純利益	45,657	9.2	20,027	4.3	△25,630
法人税、住民税及び事業税	13,635		6,414		△7,220
少数株主損益調整前四半期純利益	32,022	6.4	13,612	2.9	△18,409
少数株主利益	—		3	0.0	3
四半期純利益	32,022	6.4	13,608	2.9	△18,413